

令和4年度 本村幼稚園説明会資料



マスコット ほんむらん

☆教育目標

基本的人権の尊重の精神を基調として、心身共に健康でたくましく生きる人間性豊かな幼児を育成するため、次の目標を設定しています。

- 明るく元気な子ども
- よく考える子ども
- 心豊かな子ども



幼小合同運動会の演技

☆目指す幼稚園像

○幼児一人ひとりが光り輝く（自己肯定感を高める）幼稚園

- ・心身の調和のとれた発達の基礎を養います。
- ・遊びの中の学びを大切にします。
- ・一人ひとりの個性や特性に応じ、多様な経験を積み重ねられるようにします。
- ・力を発揮できる場を年間通して、意図的・計画的に設定します。

○幼児が楽しく登園でき、安心して過ごせる幼稚園

○小学校に向けて基本的な力を育てる幼稚園

○保護者が保育内容に共感し、信頼できる幼稚園

☆目指す幼児像

- 基本的生活習慣が身に付き健康な子供
- きまりや約束を守り生活する子供
- 自分で考え最後までがんばる子供
- 友達と意欲的に楽しく遊ぶ子供
- 思いやりのあるやさしい子供
- 自然に親しみ興味や関心をもつ子供



交流活動・6年生とのサッカー

☆本園の特色

○本村小学校の併設幼稚園（園長は小学校長兼任です）

- ・併設園なので、小学校の校庭・体育館・ランチルームを使って活動しています。
- ・本村小学校**全学年（中心は5年生）**との交流活動や触れ合い遊び、本村小学校1年の授業参加、若竹学級との交流を計画し、小学校との交流が盛んです。
- ・園庭やランチルームから、日常的に小学生が活動する様子が見られ、学校生活や小学生に親しみを感じる機会となっています。

★このように、小学校との関わりが深いため

「小1プロブレム」はほとんど発生しません。

※「小1プロブレム」とは保育園や幼稚園を卒園した後に、子供たちが小学校生活や雰囲気になかなか馴染めず、落ち着かない様子が数か月続く状態

○年少組（4歳児）と年長組（5歳児）の2年保育、単学級編成
異年齢縦割り保育を実践。

- ・小規模園ならではの、園児同士や保護者同士のつながりが深く、温かな雰囲気幼稚園です。
- ・個性に応じたきめの細かい指導を行い、幼児一人一人が十分に自己を発揮し、のびのびと遊んでいます。
- ・年長児、年少児がともに生活する中で、思いやりの心や人と関わる力を育てています。

○併設園・少人数のメリットを生かした保育活動

- ・週1回の体験給食（小学校のランチルームでの食事）
- ・週1回の英語活動（近隣大使館とのつながり）



○地域の方との関わりを大切にしています。

- ・ボール遊びの会（地域サッカークラブのコーチによる）
- ・書道教室 ・お茶会 ・おはなし会 ・ハンドベル演奏会
- ・高陵地区委員の方と ・なつまつり ・もちつき会 ・昔遊びの会
- ・近隣高齢者施設訪問（七夕飾り届け）
- ・近隣の商店やスーパーへの買い物

○実のなる木（梅・ビワ）やヤゴが生息するビオトープ池があり、自然豊かです。

○外国籍の幼児が多く在籍し、国際色豊かです。

○遊びの充実に取り組んでいます。

- ・好きな遊び（友達との遊び、個の興味を追求する遊び、自然を取り入れた遊び 等）
- ・学級活動（製作活動、運動遊び、表現活動 言語活動 行事に向けての活動 5歳児は当番活動 等）



異年齢一緒にゲーム



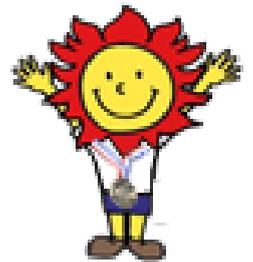
木工で動く船作り

収穫した野菜でのカレー作り

☆本村幼稚園の一日

- 8：45 登園 挨拶 朝の支度
好きな遊び（保育室 園庭など）
片付け
学級での課題的な活動（みんなで一緒にする活動）
- 12：00 弁当（小学校のランチルーム）
食後の遊びや活動
片付け
学級での降園前の活動（絵本の読み聞かせ 歌など） 帰りの支度
- 14：00 降園

- 降園後～15：15 *園庭開放（親子で一緒に遊ぶ）
降園後、保育が必要な方
～16：30 *子育てサポート保育「おひさまクラブ」



☆子育てサポート保育（預かり保育）「おひさまクラブ」について

- ・週3～4日実施（毎日ではありません） 保育後～16：30まで
- ・夏季、冬季、春季休業期間は実施しません。
- ・1日の定員20名まで ・1回800円
- ・お昼寝用バスタオル、おやつ、水筒 ご家庭で準備していただくものがあります。

幼稚園は、保護者の方と連携し、幼児の成長を支えていきます。
保護者の方も、お子さんとともに楽しく、充実した2年間を過ごしましょう。



昨年度、開園50周年を迎えました。開園50周年を記念して、保護者の方が記念ロゴマークを作成してくださいました。

お問い合わせ 港区立本村幼稚園 電話03（3446）3677